

2009年度

科目名	教育方法学			コード	55010
担当教員	長瀬 美子			単位数	2
配当	文 3・人間3	講時	金曜日5限		
開期	後期				
授業テーマ	学校・生徒・授業・指導について考える				
目的と概要	<p>教育方法学という科目(学問)は、教育を「方法」(＝指導、働きかけ)という視点から考えるものです。ただし、「**にはこう対応する」といったマニュアルを教えるものではありません。「方法」は、子どもをとりまく状況と指導する側の意図とに規定されるものであり、決して一通りのものではないからです。</p> <p>本講義は、現在の学校教育がかかえる問題をその背景から明らかにした上で、今日求められている「学び」のあり方やそのための授業づくりの方法(教育機器の活用も含めて)を中心に進めていきます。</p>				
成績評価法	学期末のレポート(授業の構想)と授業時の提出物(ミニレポート)により総合的に評価します。				
テキスト	使用しません。				
参考書	必要に応じて紹介します。				
履修に当たっての注意・助言	各教科の教育法で学ぶことと関連づけて考えて下さい。				
講義計画					
第1回	オリエンテーション	教育方法学の学的性格と講義の進め方			
第2回	学校教育をめぐる問題(1)	学校教育全体にかかわって			
第3回	学校教育をめぐる問題(2)	中学校、高等学校を中心に			
第4回	「学び」の現在(1)	学校の「体質」と「学び」			
第5回	「学び」の現在(2)	「学校知」の問題性			
第6回	「学び」の現在(3)	授業が抱える問題			
第7回	「指導」概念の再検討	「指導」の誤ったイメージ、「指導」と「主体性」の関係			
第8回	授業を創る(1)	授業の準備過程—教材研究			
第9回	授業を創る(2)	授業の準備過程—指導計画			
第10回	授業を創る(3)	授業の実施過程			
第11回	学習方法の習得を目指した授業(1)	調査・リサーチ			
第12回	学習方法の習得を目指した授業(2)	討論・ディベート			
第13回	学習方法の習得を目指した授業(3)	表現			
第14回	教育機器を活用した授業				
第15回	まとめ	これからの「教育」「学校」「授業」「指導」			